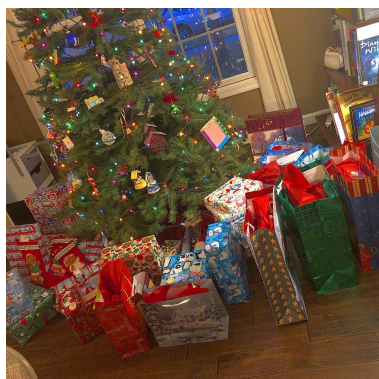


{ December }

今月は1日1日があっという間に終わり、気づけば終わってしまったという感覚です。12/18からクリスマスの休みに入り、学校が始まるのは1/7です。こんな長い連休どうやって過ごしたらいいの…と頭を抱えています。アメリカで過ごす初めてのクリスマスは少し緊張や不安感も抱えつつ、思い出すとすごく大切に思えるいい経験ができました。クリスマス前の数日はほとんどホストマザーの母(グランマ)と過ごしました。グランマは私が1番心を開いてなんでも話せる人です。どこに行くのにもただついて行ってお喋りなグランマの横で会話をただただ聞いて



聞いているのが大好きなのですが、頷かない! 会話をして! とよく注意されます。グランマの両親の住む老人ホームに行ったり、3歳のいとことグランマの家で遊んだりする時間は、私の大好きな日本おばあちゃんと過ごした幼少期を思い出させてくれる、今の私にはすごく得別な時間です。クリスマスにはパーティの後、2人で夜の12時まで買い物や教会のサービスに行ったので、クリスマス当日の朝、プレゼント開封時間に寝坊して子どもたちを待たせてしまいました。今まで見たことないプレゼントの量を一つ一つ開けていくのは本当に楽しくて、いい反応が出来なかったらどうしようと不安に思っていた自分を裏切るくらい、素直に

子どものように喜びました。パーティでは初めて会う人たち誰もがすごく私を歓迎してくれたことに心が温まったこと、子どもたちと汗だくになるまで全力で遊んだことなど全てが忘れられないものになりました。家族だけではなく、メキシコ人の友達約20人と友達の家でパーティ2回をしました。1回目はクリスマスパーティ、2回目は私の大好きな友達の送別会でした。参加者のほぼ全員が友達でその中の半分は英語を話せますが半分は全くと言っていいほど話せません。私ともう1人日本人の男子だけがスペイン語を話せないので9割スペイン語の会話の中で少し寂しさを感じました。UNOをみんなでするときでさえ色の指定がスペイン語でされるので少し大変でした。勉強してよかったという気持ちよりも英語力を向上させても会話できないことがすごくもどかしいです。そしてその日、友達がメキシコに帰る



ことを知らされました。2日後のパーティを最後にもう会えないかもしれないと言われ、すぐに号泣しました。今までもすでに別れを何度も経験しましたが、大好きな2人を失うことは本当に辛く、正直今でもかなり悲観的です。別れがくるときに毎回思っていたことがあります。”もうこの先出会いがなくてもいいからこの別れをなくしてください”です。その別れを乗り越えてここに来て新しく出会った人にまた同じことを思うのです。出会えてよかったと同時にまた次の出会いとはならず、また同じように願ってしまう私ですが、それほど大切に思える友達できたことは一生の宝物です。残り半年、ここからが頑張りどきです。来月はやれることは全てやるを目標にしようと思います。今月もたくさんのサポートありがとうございました。